

**分析結果報告書[3] 共通試料1(模擬排水試料:一般項目等)  
分析方法等【全燐】**

全燐

の色が付いた回答欄に選択肢番号をご記入ください。  
の色が付いた回答欄に自由回答をご記入ください。  
の色が付いた回答欄に数値を半角でご記入ください。

○のような図形で選択肢を囲んでも結果には反映されません。

例: 1. 1未満 2. 1以上2未満 ~~3. 2以上5未満~~ 4. 5以上10未満 5. 10以上

**分析主担当者**

↓ 回答欄

経験年数(年)		1. 1未満 2. 1以上2未満 3. 2以上5未満 4. 5以上10未満 5. 10以上
実績(年間の分析試料数)		1. 50未満 2. 50以上100未満 3. 100以上200未満 4. 200以上500未満 5. 500以上
分析(主)担当者以外の分析結果の確認		1. あり 2. なし

**試料の保存状況**

保存方法(注)		1. 冷暗所保存 2. 保存しない(直ちに分析) 3. その他
その他(右のセルにご記入ください)		
保存温度(°C)		1. 4未満 2. 4以上5未満 3. 5以上6未満 4. 6以上10未満 5. 10以上

注) 冷蔵保存、冷凍保存は冷暗所保存に含む

**分析方法等**

分析開始日		○/○/○の形でご記入ください
分析終了日		○/○/○の形でご記入ください
分析方法		1. ヘルオキソ二硫酸カリウム分解法 2. 硝酸-過塩素酸分解法 3. 硝酸-過塩素酸分解法 4. 流れ分析法 5. その他
その他(右のセルにご記入ください)		
分析に使用した水		1. 蒸留水 2. イオン交換水 3. 超純水 4. (逆浸透膜+イオン交換)水 5. 逆浸透膜水 6. その他
その他(右のセルにご記入ください)		

**ヘルオキソ二硫酸カリウム分解法**

試料分取量(mL)		mL
分解瓶の容量(mL)		mL
分解瓶中の定容量(mL)		mL
ヘルオキソ二硫酸カリウム溶液の添加量(mL)		mL
分解瓶の種類		1. 四フッ化エチレン樹脂製の瓶 2. 耐熱・耐圧ガラス製の瓶 3. その他
その他(右のセルにご記入ください)		
加熱分解温度(°C)		°C(整数でご記入ください)
加熱分解時間(min)		min
加熱分解後の溶液の分取量(mL)		mL

**硝酸-過塩素酸分解法**

試料分取量(mL)		mL
硝酸の使用量(mL)		mL
過塩素酸の使用量(mL)		mL
加熱分解(中和)後の定容量(mL)		mL
加熱分解後の溶液の分取量(mL)		mL

**硝酸-硫酸分解法**

試料分取量(mL)		mL
硝酸の使用量(mL)		mL
硫酸(1+1)の使用量(mL)		mL
加熱分解(中和)後の定容量(mL)		mL
加熱分解後の溶液の分取量(mL)		mL

**吸光度測定(ヘルオキソ二硫酸カリウム分解法、硝酸-過塩素酸分解法、硝酸-硫酸分解法)**

モリブデン青の溶媒抽出		1. 行う 2. 行わない
吸収セルの光路長(mm)		mm
測定波長(nm)		nm(整数でご記入ください)

**流れ分析法**

試料の希釈倍率		(希釈しない場合は「1」を記入する)
測定方法		1. 酸化分解前処理モリブデン青発色FIA法 2. 酸化分解前処理モリブデン青発色CFA法 3. その他
その他(右のセルにご記入ください)		
測定装置-メーカー		1. ビーエルテック 2. 日東精工アナリテック 3. その他
その他(右のセルにご記入ください)		
(加水分解及び酸化分解率)		(酸化分解前処理における加水分解及び酸化分解率を求めている場合に記入する。)
ニリン酸カリウム(%)		%
ピリドキサル5-リン5(%)		%
フェニリン酸二水素ナトリウム(%)		%
(繰り返し性の確認)		(検量線の間濃度の標準液を用いて繰り返し性を求めている場合に記入する。)
繰り返し回数		回
繰り返し性CV(%)		%
測定波長(nm)		nm(整数でご記入ください)

**標準液**

メーカー名		1. 富士フイルム和光純薬 2. 関東化学 3. その他 4. 自社調製
その他(右のセルにご記入ください)		
使用時の濃度保証		1. 保証期間内 2. 保証期間超過

**定量方法・下限値等**

定量方法		1. 絶対検量線法 2. 標準添加法
検量線作成点数		
検量線最高濃度応答値		(吸光度、信号強度等(濃度ではない)。複数測定の場合は平均値。)
空試験応答値		(同上(濃度ではない)、標準添加法では記入しない。 <b>複数測定の場合は平均値。</b> )
試料応答値		(同上(濃度ではない)、 <b>3回の平均値。</b> )

**下限値等**

装置検出下限値(ILOD) (mg/L)		mg/L (試料中の濃度を示す)
ILOD算出方法		1. JIS K 0126(流れ分析通則)附属書 A に記載されている方法 2. 3σ法で計算 3. その他
その他(右のセルにご記入ください)		
ILOD-σ の算出: 繰り返し測定濃度(mg/L)		mg/L
ILOD-σ の算出: 繰り返し測定回数(回)		回
分析法定量下限値(MLOQ) (mg/L)		mg/L (試料中の濃度を示す)
MLOQ算出方法		1. JIS K 0126(流れ分析通則)附属書 A に記載されている方法 2. 10σ法で計算 3. その他
その他(右のセルにご記入ください)		
MLOQ-σ の算出: 繰り返し測定濃度(mg/L)		mg/L (試料中の濃度を示す)
MLOQ-σ の算出: 繰り返し測定回数(回)		回

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点	
計算式	全磷濃度(mg/L)=